



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....
SUITA ESAKA ROTARY CLUB
CLUB WEEKLY BULLETIN

創立年月日/1990.2.27
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30
会長:庄瀬寛 幹事:橋本豊 会報委員長:北山陽一

2012年6月12日 第1047回例会(第1046号)

本日の例会

今週の歌 「四つのテスト」

「次年度第1回クラブ協議会」

司会 成松重人 次年度幹事

次回例会のお知らせ(6月19日)

卓話 「今年度事業報告」

庄瀬寛会長

本日の会長の時間

「スプリンクラーの話」 庄瀬会長
建築の防災設計をしています。この会場の天井についているのがスプリンクラーです。もし火事になると室内温度が上昇して70度になると、天井のヘッドから水が噴出して消火をします。ピチャピチャになりますが命は助かります。また寺院などの重要文化財などの火事には有効です。

現在でも高齢者の悲惨な火災事故が増えています。平成18年に長崎県の老人ホームで7人が焼死、平成21年には群馬県の老人ホームで10人が焼死しました。高齢者を行政が面倒を見きれずに、裏ルートにて無届け施設に送り込んでいるケースもあります。

大きな火災事故のたびに消防法が改正され、おかげで全ての老人ホームに補助金によるスプリンクラー設備が設置される様になりました。

前回(6月5日)例会記録

来客

茅野哲郎君(大阪堂島)

幹事報告

橋本幹事

クールビスについて、6月から9月30日迄となっておりますので、よろしくお願いします。

ニコニコ箱

赤尾会員 今年度事業報告させていただきます。

西本会員 充実の日々、ロータリーに感謝!

田中(弘)会員 事業報告させていただきます。

飛田会員 欠席のおわび。

本日分 28,000円

累計 1,332,000円

出席報告

東委員

【6月5日】

在籍会員 39名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 30名(内出席規定適用免除者 6名)

ホームクラブ出席率 85.71%

5月15日のMUを含む出席率 96.88%

関西大学RAC例会出席担当

Gグループ 水谷、延、芳賀、田畑、庄瀬
各会員

6月25日(月)

会場: 関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

6月お誕生日

- 7日 榎谷 信彰 会員
- 15日 水谷 善博 会員
- 22日 橋本 豊 会員

6月ご夫人お誕生日

- 2日 飛田 静子 様
- 3日 新井 勝子 様
- 6日 西村 菊枝 様

卓 話

「今年度事業報告」

クラブ運営常任委員会

赤尾 進 クラブ運営委員長

庄瀬会長の今年度方針である“楽しく、かつ、活気溢れるクラブ運営”の下、SAA、親睦、プログラム、会報、各々の委員長をはじめ、委員の皆様のご尽力のお蔭で、大概大過なく運営出来ました事を御礼申し上げます。

SAA・出席

司会進行は当番表に、プログラム委員分も同時に掲載しスムーズに席の配置を行えるようにした。進行表を例会場に常設出来るものを作成し、代理対応も容易にしました。

ロータリーソングに季節の歌も取り入れ、和やかな雰囲気を作り出せました。

例会時の欠席の事前連絡の徹底が継続の課題だと感じております。

親睦活動

今年度は震災の為、夏の家族会を貴船での納涼会に変更しましたが、その分、冬の家族会を歌と落語の2本立てにして楽しいクリスマスを演出出来たと思います。

又、情報集会におきましては、従来の3回から4回に増やし、土曜日開催も行い、平日に参加出来ない会員の方々への窓口も広げてみました。

庄瀬会長の目標であるクラブ会員の親睦の輪を少し広げる事が出来たのではないかと思います。

プログラム

“最近あった楽しい出来事”をテーマに5分間卓話の実施。楽しい卓話の時間となったと思う。

会長の肝入りにより大阪府内の各会派に“これからの吹田”をテーマに卓話をして頂きました。好評だったと思います。

1人30分の卓話は時間も長く会員には負担も大きく、依頼する方も気を使うので1人5分~10分、楽しい出来事なら皆さん何かひとつはあるだろうと発案しました。その日に当てると言う、急なお願いにも皆さん快く対応して頂きました。有難うございました。

会 報

1. 予算削減の為に、週報を原則裏表2頁としましたが、このことによる問題点は特にありませんでした。今後も続けるべきであると思います。
2. 週報の担当者は現在3名ですが、欠席がある等を考えるともう1名増員すべきだと思います。

奉仕活動常任委員会

木元 良三 奉仕活動副委員長

地域社会におけるニーズに応えるプログラムや、国際社会へのプログラムを職業奉仕、社会・青少年、ローターアクト、国際奉仕、米山奨学、ロータリー財団各委員会の協力のもとに教育的、人道的プログラムを実施出来ました。

会長方針でもありました会員企業の職場訪問も達成出来ました。

職業奉仕

1. 平成23年10月25日(火)、職業奉仕月間に因んで職業倫理を高めるためクラブフォーラムを実施。
2. 平成24年2月24日(金)、吹田市立南小学校においてロータリアン3名がそれぞれの職業について出前授業を実施。対象は5年生4クラス(129名)、2時限目は西山俊明会員による「会計士の仕事、仕組み」、田中茂晴会員による「エコ住宅とは」、3時限目は延 秀恵会員による「音楽って楽しいよね!」、子供達の感想文は当クラブホームページに記載。
3. 職場見学として平成24年4月6日に台北龍門RC会員・夫人と当クラブ会員が(株)ダイヤケミカルを見学致しました。

社会・青少年奉仕

青少年活動の春のライラに開講式等(勝尾寺)に参加しました。社会奉仕委員会では、災害支援プロジェクトの取り組みについて、又人道的補助金の実績および今後の取り組みについて報告を聞いた。今後支援については、長いスパンで実施されるように確認がなされた。